

やちまたし けいかく あん
八街市こども計画（案）

れいわ ねんど れいわ ねんど
【令和8年度～令和11年度】

こども^{ばん}版

こども
まんなか



れいわ ねん がつ
令和8年1月

やちまたし
八街市

この^{けいかく}計画をつくるわけ

日本では「こども^{きほんほう}基本法」という、こどもを^{たいせつ}大切にするための^{だいじ}大事な^{ほうりつ}法律ができました。世界の^{せかい}国が^{くに}あつまって「こどもを大切にしようね」と^{やくそく}約束した、「こどもの^{けんり}権利^{じょうやく}条約」もあります。そこで^{やちまたし}八街市でも、こどもをまんなかにした^{しゃかい}社会（＝こどもまんなか^{しゃかい}社会）になるために、「^{やちまたし}八街市^{けいかく}こども^{つく}計画」を作ることになりました。

「こどもまんなか」ってなに？

すべてのこどもが^{げんき}元気に育つ
どんな^{かてい}家庭や^{じじょう}事情でも ^{しあわ}幸 ^くせに暮らせる
そんな^{しゃかい}社会のことです。

「こどもの^{けんり}権利」ってなに？

こどもが^う生まれたときからもっている、とても^{たいせつ}大切な^{じんけん}人権（にんげんとしての^{だいじ}大事なきまり）です。
これは、なにかをがまんしたかわりにもらうものではありません。
また、なにかまちがいをしたからといって、とり上げていいものでもありません。
こどもも大人も、^{おとな}「ひとりの人間」として、^{にんげん}同じように^{おな}大切にされなければなりません。

こどもの権利のやくそく（4つの大切なきまり）

このような特に大切な4つのきまりがあります。

① 差別をしないこと

男の子・女の子、国、病気があるかないかなどで不公平にあつてはいけません。

② こどもにとって一番良い事を考えること

何かを決めるとき、「こどもにとっていちばん良い事とはなんだろう？」と最初に考えます。

③ いのちと健やかな成長を守ること

こどもが安心して暮らし、健やかに育つことが守られます。

④ こどもの気持ちや意見を大切にすること

こどもが自分の気持ちや考えを言えるようにします。
大人はその声をしっかり聞いて、大切にします。

こども計画ってなに？

全てのこどもや若者が心と体が元気で、自分らしく暮らしていけるようにするためのやくそく（計画）です。

0歳からおおむね29歳までの人を助けていくためのものです。



こども計画の特徴

- 八街市のこどもたちに、「まちがこうなったらいいな」と思う事をアンケートやお話し会（ワークショップ）で聞き、こどもたちの意見を生かしていきます。
- 0歳の赤ちゃんから、働き始めた若者（おおむね29歳）まで、ずっと切れ目なくサポートしていきます。

八街市のめざす姿

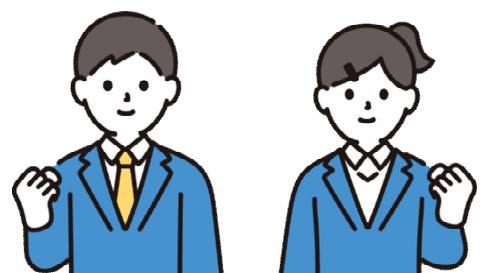
いちばん大切にする考え方

こどもをまんやかに心豊かに
すこ健やかに育つまち

この八街市の考え方を、もう少しかんたんに言うと、

- ・ こどもが元気に生まれ、すくすく育つ
- ・ こどもも大人も安心して暮らせる
- ・ よろこびや「やってよかった」という気持ちをもてる
- ・ こどもがみらいに夢や希望をもてる

そんなまちにしていくことを目標にしています。



いちばん大切にする 考 え方を実現するために、3つの
おもな目 標と特に 力を入れて 行 う大事な取組をつくり
ました。

おもな 目標もくひょう

- 1 こどもまんなかを支えるまちささ
- 2 こども・若者が安心して成長できるまちわかもの あんしん せいちょう
- 3 こども・若者の未来を地域で育むまちわかもの みらい ちいき はぐく

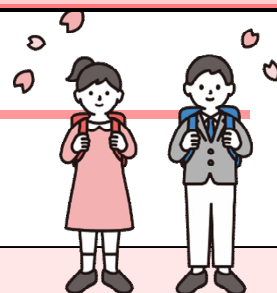
具体的にはどのような取組をするの？ ぐたいてき とりくみ

1 こどもまんなかを支えるまちささ

こどもの権利と社会参加けんり しゃかいさんか

<どんなことをする？>

- こどもにも大切な「権利」があることを、学校やいろいろな場所がっこう ばしょで
つた 伝えます。
- こどもが町のことについて、意見いけんを言える場所いをつくります。また
その意見いけんを市しのしごといに生かしていきます。



自分らしく生きる 力ちからをのばすじぶん

<どんなことをする？>

- こどもが自分で考 え生 ける 力ちからをつけられるような教育きょういくをすすめま
す。
- お父さんかお母さんどちらかだけの家庭かあをささえる支援しえんをします。
- お金かねのことでこまっている家庭かていをたすけるしくみつよを強くします。

2 こども・若者が安心して成長できるまち



ねん 年れいにあった支援 しえん

<どんなことをする？>

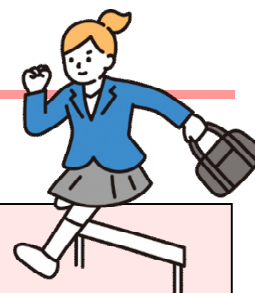
- 保育園・幼稚園・学校などの場所を、もっとつかいやすくよくしていきます。
- 保育を充実させ、はたらく家の人も安心してできるようにします。
- 子育てを手伝うひろばや、相談できる場所をふやしたり、よくしたりします。

すこ 健やかな成長をたすける せいちょう

<どんなことをする？>

- 楽しく食えること（食育）をすすめます。
- 障がいのあるこどものための支援を増やします。
- 病気や障がいがあって、とくべつな医療的ケアがひつようなこどもをささえるしくみをととのえます。

3 こども・若者の未来を地域で育むまち



ちいき 地域みんなでこどもを育てる そだ

<どんなことをする？>

- 家庭や地域が、こどもを育てる力をつけられるようにたすけます。
- 子育てを手伝う人や場所のつながりをつくれます。

みらい 未来を担うこども・若者をささえる にな わかもの

<どんなことをする？>

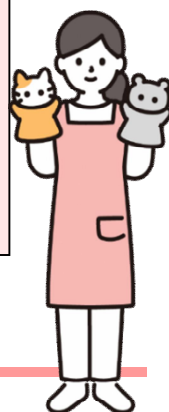
- これから親になる人を、みんなでささえそだてていきます。
- 仕事と家庭の時間をうまく分けて、こどもと過ごす時間も大切にできる生き方を広めます。

とく ちから い とりくみ 特に 力を入れる3つの取組

1 「こどもまんなか社会」にするための準備

<どんなことをする？>

○「こども計画」では、こどもを大切な権利をもつ一人の人と考えます。こどもや若者の意見を大切にして、いろいろな取組に生かします。すべてのこどもが、夢や希望を持ち、元気で幸せに成長できる社会を目指します。



2 ヤングケアラーや暮らしに困っている家庭を助ける

※「ヤングケアラー」って？

→ 本来なら大人がやらなければいけないような家事や家族の世話などを行っているこどもです。

<どんなことをする？>

- ヤングケアラーや、生活にこまっている家庭のことを、市の人みんなが理解できるようにします。
- 貧困がくり返されないように、早い時期に支援につなげていきます。
- お金のことが原因で必要な手助けを受けられないことがないようにします。
- こどもが安心してすごせる居場所をふやしていきます。

3 支援につながるお知らせをわかりやすく伝える



<どんなことをする？>

- だれに相談したらいいかわからないこどもや若者にも、相談できる場所を知ることができるよう、情報をしっかりととどけます。
- 市の公式LINEなどを使って、「地域で子育てを手伝うことの大切さ」や、「こどもをまんなかにしたまちのかたち」をわかりやすく伝えていきます。

さいごに ^{いけん}意見のおくり方^{かた}

ここまで^よ読んでくれて、ありがとう。

^{やちまたし}八街市^{けいかく}こども計画^{あん}（案）について、「ここがいい」「こ
こをこうしてほしい」など、^{いけん}意見を^い言いたい人は、^{ひと}次の^{つぎ}
^{ほうほう}方法でおくってください。



^{ようし}用紙^かに書いておく

^し市のホームページから^{ようし}用紙をダウンロードします。^{ようし}用紙に^{いけん}意見を
^か書いて、きめられた^だ出し先^{さき}におくってください。

URL <https://www.city.yachimata.lg.jp/soshiki/18/58286.html>

^{にじげん}二次元バーコード（八街市ホームページ）



^{いけん}意見を^{きかん}受けつける期間

^{れい}令和^わ8年^{ねん}1月^{がつ}15日^{にち}（木）から
^{れい}令和^わ8年^{ねん}2月^{がつ}17日^{にち}（火）まで

※^{いけん}いただいた意見ひとつひとつに、^{べつべつ}別々のお返事^{へんじ}をすることはで
きませんが、これからの^{やちまたし}八街市のために、^{たいせつ}大切に^よ読ませていた
だきます。

^と問い合わせ先^あ：^{さき}八街市健康^{やちまたしけんこうこ}子ども部^ぶ子育て^{こそだ}支援課^{しえんか}
^{でんわばんごう}電話番号：043-443-1693